学校番号	414

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　高等学校　言語文化（数研出版）						
副教材等	基礎古文（尚文出版）　国語便覧（数研出版）体系古典文法　十訂版（数研出版） 体系古典文法　準拠ノート（数研出版） 漢文必携チェックノート五訂版　基本編（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しみ、心情等を正しく理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けていきましょう。
・予習、復習、課題は必ず丁寧に取り組みましょう。
・提出物の期限は守り、定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自分で気づいたことなどをノートの枠外に記入していきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を次のように育成することをめざす。

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようになる。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期　二学期	古文の世界を楽しむ ［教材］ 宇治拾遺物語　児のそら寝	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方，感じ方，考え方をとらえ，内容を解釈している。 c：積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査	ワークシート	振り返りシート ノート
	古文の世界を楽しむ ［教材］ 竹取物語	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：『竹取物語』の派生作品について積極的に調べ、学習課題に沿って発表に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	振り返りシート	振り返りシート ノート
	和歌	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり や訓読のきま	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート 観察

	［教材］ 伊勢物語　芥川	り、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：粘り強く地の文と和歌の関係性を読み解き、今までの学習を生かして本文全体を解釈しようとしている。る。			
	和歌による心の交流/ ［教材］ 言語活動の実践　古文の物語をリライトする	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[書]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：積極的に古文を自分に引きつけて想像を働かせ、学習課題に沿って現代語の物語に書き換えようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	随筆 ［教材］ 枕草子　ありがたきもの	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[書]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：積極的に古文を自分に引きつけて解釈し、学習課題に沿って現代語の随筆を書こうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ノート 振り返りシート
	日記 ［教材］土佐日記　門出	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：旧暦や古時刻、旧国名といった古典常識について積極的に調べ、学習課題に沿って理解を深めようとしている。	定期テスト	ワークシート	ノート 振り返りシート
	軍記物語 ［教材］ 平家物語　祇園精舎	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、内容の解釈を深めている。 c：	定期テスト	定期テスト	ノート 振り返りシート
	小説 ［教材］ 羅生門	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	定期テスト	定期テスト	ノート 振り返りシート
	詩歌の系譜 ［教材］ サーカス I was born	a：　我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：　作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我	定期テスト	ワークシート 定期テスト	振り返りシート

		が国の言語文化について自分の考えをもつことができている。 c: 我が国の言語文化に特徴的な語句が持つ文化的背景を積極的に調べ、学習課題に沿って発表しようとしている。			
	漢文入門 ［教材］ 日本語の中に生きる漢文(一) 日本語の中に生きる漢文(二) 日本語の中に生きる漢文(三)	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c:訓読文体がもつ語感について進んで考察し、積極的に話し合いに参加しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト	ノート 振り返りシート
	故事成語 ［教材］ 矛盾	a: 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:学習課題に沿って、寓話の意味する内容について粘り強く考えている。	定期テスト 小テスト	定期テスト	ノート 振り返シート
	小説 ［教材］ 山月記	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト	ノート 振り返シート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　5　）時間

・読むこと　…　（　６５　）時間